

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2024年10月18日

事業者情報					
事業者名		株式会社 京福商店			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	笠井 聡志			
ホームページ URL (任意)		https://www.kyo-fuku.jp			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
<p>当社は創業より 73 年、「リターナブルびん」の収集、卸売を行うとともに、区役所の資源収集にも携わり、飲料容器のリユース、リサイクルを進めてまいりました。2030 年に向けては、この取り組みを継続するために、高齢者や女性が働きやすい職場環境を整え、収集車両や営業車両の環境負荷低減を進めます。リターナブルびん普及のための体制を維持し、啓発活動を推進します。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○●	○●			○●	○●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○●					

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
13	エコアクション 21 活動の推進。事業活動における環境負荷の低減を目指した取り組み。	継続して、CO2 削減の取り組み(エコドライブ、節電、節水、廃棄物削減)を推進する。
7・13	本社屋上に太陽光パネルを設置し、事務所、休憩室、更衣室の電力に利用。	太陽光パネルから電気自動車への給電ができないか、調査、検討する。
7・13	電動フォークリフトを採用。電動化比率 50%達成。	収集車両、営業車両に電気自動車を導入。フォークリフトの電動化比率を 50→60%に増加。
12・13	リターナブルびんの回収、卸売の推進。	リターナブルびん専用ヤードの開設。多品種の集荷にも対応できるようにする。
12・13	ホテル、飲食店等から排出されるワンウェイびんの処理。最終処分量が少なくなるように、徹底的な手選別。	ワンウェイびん選別ラインの自動化を進める。
11・12・13	区役所の資源収集、処理事業に従事し、地球環境の保全と、快適で住みよいまちづくりに貢献。	収集時の住民接遇マナーの向上のための教育、事故防止のための教育の強化。
8	高齢者ドライバー引退後の就労機会の提供。女性作業員の積極採用。	女性ドライバー、作業員が定着できるような勤務体系、労働環境の整備。